



# 吉原



舞鶴市立吉原小学校  
学校だより  
2月号  
令和6年1月31日

## 今年度もあと少し ～なりたい自分に向けて～



今年の冬は暖冬との予報もあり、舞鶴は大変過ごしやすくありがたいと思っていましたが、先週の寒波により一面銀世界になりました。子どもたちは、友達との雪遊びを待ちかねていたように、思いっきり雪遊びを満喫していました。



運動場での雪遊び

今年度も2か月余りを残すのみとなりました。子どもたちは今年度のスタートで様々な目標を立て、この1年「なりたい自分」を意識して力をつけてきました。

学校では、1月18日～24日まで給食週間として様々な取り組みを実施しました。集会では、健康委員会から「給食の正しい食べ方」について劇をとおして提案がありました。また、「お茶」についてのクイズラリーは、なかよし班ごとに問題を解いていきました。各学年では担任と栄養士による栄養指導が行なわれ、食育の理解を深めるとともに、毎日の給食でお世話になっている方々に、感謝の気持ちを改めて持つことができました。



健康委員会の劇

間もなく立春を迎え、暦の上では春を迎えますが、昔から「節分冬中」とも言われます。2月に入り、厳しい寒さが続くことも考えられますので、体調管理には、十分気を付けていただきますようお願いいたします。全国的に感染症等の流行もまだまだ心配される状況です。基本的な感染対策（手洗い・うがいの励行）と十分な睡眠と栄養を取り、子どもたちが元気いっぱい、学習や活動に取り組み、力を伸ばしてくれることを期待しています。

さあ、今年度もあと少し。2月18日（日）には、6年生を送る会を計画しています。児童の実行委員会も動き出しました。

- 自分たちで考え、協力し合って活動すること。
- 感謝（ありがとう）の気持ちを伝えること。
- 一人一人が送る会にむけて、自分の目標を持って取り組むこと。

を、大切に全校で準備をしてほしいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様に子どもたちの発表をご覧いただけるとありがたいです。

引き続き、皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



いつも昇降口にお花を生けて  
いただいています。鈴木先生  
ありがとうございます。

校長 青木 信次  
教職員 一同